自治連だより

第41号



ご挨拶

鳥取市自治連合会
会長　土橋　周美

会員の皆様には日頃から、本会の運営及び活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

鳥取市自治連合会は、令和八年度総会を五月十五日、とりぎん文化会館小ホールにて開催し、来賓挨拶では鳥取市長深澤義彦様、鳥取市議会議長星見健蔵様からご祝辞をいただきました。議事では、令和七年度事業報告及び収支決算・監査報告、令和八年度事業計画（案）・収支予算（案）、会則の一部改正などについて審議され、議決承認されました。

当日感謝状（鳥取市長感謝状・自治連合会長感謝状）をお受けになられた方々の自治会活動への永年にわたる活動に対し、心から敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。受賞者の皆様におかれましては、健康に十分留意され、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

最近の新聞紙上では、人口減少が大きく取り上げられ、初めて鳥取県の全市町村で人口が減少し、鳥取市でも五年前と比べ九千九十九人の減少となりました。そうした中、改めて地域の支え合い、助け合いの重要性を再認識させられ、町内会、自治会の果たす役割は益々大きいものと認識させられます。

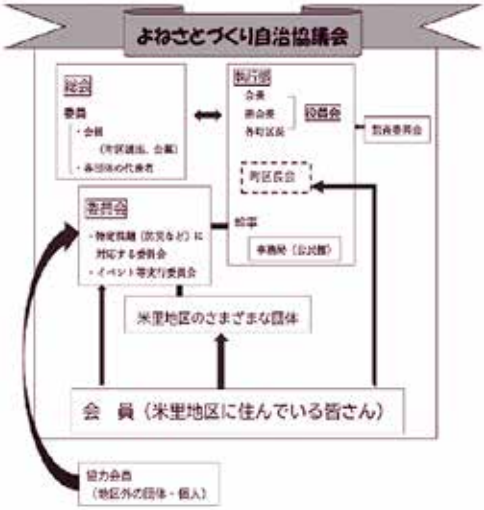
終わりに、今後とも各地域との連携や情報交換を推進し、住民相互で支え合う自治会組織の発展に努めてまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

米里地区　みんなでつくる　よねさとの未来

よねさとづくり自治協議会
会長　福田　忠司

前回掲載から四年経過しましたが、その間、統計上は米里地区内の人口は減少していますが世帯数は増えています。しかし、町内会加入世帯数は九百三十から八百八十に減り、町内会加入率の低下は大きな課題となっています。

その解決に向け、役員などの負担を減らしより多くの方に関わっていただこうと、地区自治会の組織や業務等を見直しました。令和七年一月に検討委員会を設け約一年余りの検討を行い、「米里地区自治会」と「よねさとづくり協議会」の二本立てでよねさとづくりに取り組んでいた自治会規約を全部改正し、「よねさとづくり自治協議会」としてこの四月から一本化してスタートしました。米里に暮らす皆さんの力を引き出すため、わかりやすい組織とし、広報を充実させながら、地域外も含め多くの方の参画を得てこれからの「**よねさとづくり**」を進めていきたいと考えています。



そうした見直しとともに、つながりを深める取組みの一つとして従来からの地区納涼祭や米里まつりなどに加え、「米里マルシェ」を始めています。町内会加入につながることが何かできないかと、令和五年度に地区自治会内に町内会活性化検討委員会を設け、いくつか提案しました。その一つが軽トラ市（米里マルシェ）です。人が集まりやすい食に絡めた催しで、むら（農村部）とまち（住宅地域）からなる米里地区の特徴を活かしたものです。小さな交流の場をつくり、その数が増え、さらに米里地区を越え、他の地区へと広がっていく。そんな足元からの盛り上がり（住民自治）をつくりたいという思いです。

令和六年には既に取り組まれている他地区の話を参考にお試しで開催し、昨年は四回開催。今年も不定期に五回の開催を予定しています。農産物の旬に合わせて開催するのもなかなか難しいなど、改善の余地は多々ありますが、出店賛同者を広げ、さらには農産物以外の出店にも広げ、活気あふれる地区にしていきたいと考えています。

これからも安心して暮らしやすいよねさとづくりに向けた取組みは未だ模索中です。



米里マルシェ

末恒地区

末恒地区のまちづくりについて思うこと

神話の郷すえつねまちづくり協議会
会長　山本孝久

末恒地区はこれまで「魅力ある末恒のまちづくり」を目指して防災活動や地域行事、福祉活動など様々な活動を進めてきました。振り返ってみますと、初めにまちづくり協議会の名称を他地区にはない白兎伝説を思い浮かべる「神話の郷すえつねまちづくり協議会」とし、印象に残るネーミングにしてみました。

重点事業の一つと位置付ける運動会においては、競技や勝敗に重きを置くのではなく、参加者が楽しめることや偶然が勝敗を決するなどを考えた種目や、演技構成に大きく舵を切ったこと。一つの演技として、紙飛行機コンテストを開催し、参加された方から、競技ルールもシンプルで簡単な説明で理解でき、楽しかったと高評価を頂きました。

また、小学校との共催で始めた本年で二十年目となる「わくわく交流ひろば」や「学校カフェ」では、子どもたちと地域のみなさんが自然とつながる場や、新たな地域住民どうしの会話が生まれています。この広場が始まった頃は、地域住民側から小学生への声掛けやアプローチが大半でしたが、回数を重ねることで現在では子どもたちの方から、地域に関わろうとしている気持ちを強く感じるようになりました。これは私たちがこの「わくわく交流ひろば」を始める時に、「子どもたちとこんな風な関係になればいいよな」と考えていた中の一つの回答でした。

まちづくりは、終わりのない駅伝大会のような感じがしています。長い年月を経て先輩方から渡されたタスキを次の世代に渡していく。これからもこの先輩諸氏が長い間苦労して繋いできていただいたタスキを、私たちが絶やすことなく、今「わくわく交流ひろば」に参加して、地域との交流を楽しんでいる子どもたちに、責任を持って渡すことを考えながら日々の活動に取り組んでいます。



わくわく交流ひろば
（むかし遊び）



運動会（紙飛行機コンテスト）

令和八年度　定期総会

鳥取市自治連合会は、さる五月十五日、とりぎん文化会館小ホールにおいて、各地区より選出された百三十五名の代議員出席のもと、定期総会及び講演会を開催いたしました。

講演会では、鳥取市都市整備部 部長 河田耕一氏をお迎えし、「住みたい！暮らしたい！ワクワクする鳥取市へ」と題し、鳥取駅周辺の再生整備計画と未来像についてわかりやすくご講演いただきました。

総会では、土橋会長があいさつを述べた後、長年にわたり地域活動にご尽力され、地区会長や町内会長等を退任された五十五名の方々に対し、鳥取市長及び鳥取市自治連合会長から感謝状と記念品が贈呈されました。

続いて、深澤市長及び星見市議会議長からご祝辞をいただいた後、被表彰者を代表して湖山西地区の山本慶治郎氏から謝辞が述べられました。

議事では、議長団に鈴木城北地区会長と中村用瀬地区会長を選出し、議案の審議に入り、以下の議案が承認されました。

・令和七年度事業報告及び収支決算報告、監査報告
・令和八年度事業計画（案）及び収支予算（案）
・会則の一部改正（案）
・令和八年度役員の承認について

新　役　員

会　長	土橋　周美
副会長	西原　牧夫
副会長	谷口　真澄
副会長	森田　松雄
副会長	稲田　宗万
副会長	山本　孝久
監　事	石本　昭雄
監　事	小谷　繁喜
監　事	橋尾　泰博

≪自宅の片付けなど　ごみ処理のご相談は INABA へ≫
●一般廃棄物収集運搬（家庭ごみ・事業所ごみ）
●一般廃棄物収集運搬（し尿くみとり）
●産業廃棄物収集運搬・中間処理　他
INABA
因幡環境整備株式会社
鳥取市用瀬町美成 323-1　☎0858-87-6668

株式会社 愛進堂
ITソリューションズ
本社　鳥取市商栄町221-1
米子　米子市米原4-1-31
倉吉　倉吉市広栄町963

面影地区

面影地区におけるまちづくりの取組み

面影地区自治会
会長　稲田　宗万

当地区は令和七年度現在で二千四十四世帯を数え、市内でも有数の自治組織となっています。

また、当地区には小中学校をはじめ、銀行・スーパーマーケットなどの店舗も多く、住民生活には比較的便利な立地となっています。

しかしながら、市内各地区と同様、面影地区も少子高齢化と役員の担い手不足などがあり、自治組織の運営に苦慮しています。

そのような現状を変えようと昨年度から「面影地区まちづくり運営協議会」を立ち上げ、地域全体での組織運営とするべく活動を行っているところです。

その概要をお知らせします。

会の組織は次の五部制としており、令和七年度各部のスローガンと活動概要をお知らせします。

一　総務部（自治会・地区公民館等）
「地域文化の振興とコミュニティの充実したまちづくり」
○地区文化祭事業（十月開催）
○県立美術館・三朝バイオリン美術館訪問

二　環境美化部（自治会・区長会等）
「住みよい環境づくりと面影山の自然・歴史を活かしたまちづくり」
○面影山と公民館の環境美化活動（春・秋の二回）
○面影山ウオークと学習会の実施
○竹を利用した工作活動（灯籠づくり　ミニ門松づくり）

三　生涯学習部（青少年育成協議会・婦人会等）
「こどもからお年寄りまでが学び・つながるまちづくり」
○公民館教養講座開設事業（二十講座）
○地域の仲間づくり事業（フラワーアレンジメント等）
○世代間交流事業（夏祭り・サマースクール等）

四　人権防災安全部（支部交通安全協会・人権啓発推進協議会等）
「人権・安全に配慮したまちづくり」
○県外視察研修（岡山市消防局・長島愛生園）
○安全安心啓発講演会の実施
○防災フェスタの開催（十一月）

五　健康福祉部（社会福祉協議会・体育会等）
「生涯スポーツの推奨と福祉の充実したまちづくり」
○町内会おでかけスタンプラリーの開催
○敬老対象者への感謝事業
○健康マージャン大会開催

以上が面影地区におけるまちづくり運営協議会の取組みと活動の概要です。

私達は、こうした事業を通じて世代間の交流はもとより、地区住民の交流の輪の広がりの一助となれば幸いとの思いで日々活動しています。なお、この投稿をご覧いただいた皆様からのご意見ご感想をお待ちしています。


面影山歴史学習


県外研修

鳥取県自治会連合会の動き

令和七年度

◆中四国ブロック会研修会

（二月十六日、岡山市）

岡山市において各県連合会の代表者等百七十一名が集い開催され、鳥取県自治会連合会から十八名が参加した。事例発表として鳥取県から「デジタルで自治会活性化～自治会は進化できる～」、広島県から「西学区のＩＴシステムの導入と運営維持について」のテーマで、パワーポイントを用いながら地域住民にシステム導入を普及していく苦労話や情報伝達の利便性についての発表があった。

令和八年度

◆令和七年度監査会

（四月三日、米子市）

◆第一回正副会長会

（四月二十八日、倉吉市役所）

◆令和八年度総会及び研修会

（五月二十七日、米子市立図書館）

◎総会
・令和七年度事業報告及び収支決算報告、監査報告
・令和八年度事業計画（案）及び収支予算（案）
・役員選出

会　長　土橋　周美（鳥取）
副会長　明里　利彦（倉吉）
副会長　近藤　豊（米子）
理事　西原　牧夫（鳥取）
理事　谷口　真澄（鳥取）
理事　森田　松雄（鳥取）
理事　稲田　宗万（鳥取）
理事　山本　孝久（鳥取）
理事　安長　章（倉吉）
理事　寺谷　康之（倉吉）
理事　藤井　勝彦（倉吉）
理事　角田　和久（米子）
理事　端下　良則（米子）
理事　足立　信二（米子）
理事　戸田　隆雄（米子）
監事　石本　昭雄（鳥取）
監事　小谷　繁喜（鳥取）
以上原案通り承認された。

◎研修会
テーマ「地域づくりと社会教育」について
講　師　米子市生涯学習課
主任　新見　圭輔　氏

白兎生姜®
お求めは、各ネットショップにて
カイズファーム　検索
鳥取県産ブランド生姜を使った生姜専門店
公式WEB　インスタ
「楽天」「とっとり市」にも出店しております
カイズファーム（中央印刷株式会社）〒689-1121 鳥取県鳥取市南栄町34番地
TEL.0857-50-1112　https://www.kais-farm.com/

手をとりあって共につくる住みよいまちをめざして
社会福祉法人
鳥取市社会福祉協議会
〒680-0845 鳥取市富安二丁目104-2（さざんか会館）
公式ホームページ
Instagram
今年度も活動やイベントなど、様々な情報をお届けしています

町内会への加入促進

鳥取市自治連合会加入促進委員会



鳥取市自治連合会では、加入促進を重要課題として長年にわたり取り組んでいますが、加入率は令和元年度の65.4％から令和８年度の57.7％へと大幅に減少しています。

ついては、活動の目的を広く市民の方々にご理解いただき、加入促進に繋げていきたいと考えています。

1　町内会の必要性とメリットを知ろう

「地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを構築するため、町内会は活動しています。」

✿近年自然災害が多発しています。災害時における共助の担い手は町内会です。

✿日頃から隣近所との交流を深めるとともに、町内会活動や地域のイベントに参加することで、人と人との絆を育み、いざという時に助け合える地域づくりを進めることが大切です。

✿地域の各種団体による子どもや高齢者の見守り活動や、町内会が維持管理している夜道を照らす防犯灯などにより、地域の安心・安全が保たれています。

✿地域住民にとって大切なごみステーションの管理や町内清掃、通学路の除雪活動も町内会で行っています。その他にも行政だけでは手の届かない暮らしに直結した活動を住民同士協力しながら行っています。

✿行政からのお知らせや町内会、地域イベント、防災・防犯など地域の情報を共有することも暮らしの安心に繋がります。

2　町内会活動の課題

◆役員・会費・行事への参加などの負担が多く、加入したくないとの意見も聞かれます。

◆町内会の運営方法も時代に合わせて改善していく必要があると思われます。

祝　春の叙勲表彰

土橋周美　会長

鳥取県自治会連合会会長並びに鳥取市自治連合会会長（現明徳地区自治連合会会長）

鳥取県自治会連合会会長並びに鳥取市自治連合会会長として、長年住民自治活動の推進にご尽力された功績により春の叙勲（鳥取県推薦）を受章されました。

五月十九日、東京プリンスホテルでの伝達式終了後、宮中「豊明殿」において天皇陛下に拝謁されました。

3　加入促進活動の課題と今後の取り組み

①町内会及び地区自治会から脱会された実態を把握し、対策を検討する。

②新規開発造成地域における、近隣町内会への加入や、新規町内会設立を支援する。

③いずれの町内会にも属さない空白地帯を把握し、加入に繋げる対策を検討する。

④特異な問題を抱える地域への対応を検討する。（大学生・企業などが多い、小学校・公民館が複数ある地域など）

編集後記

私達の生活は、日々様々な情報にあふれています。そんな中で記憶力を維持するには、日々の積み重ねが大切です。十分な睡眠を取ることで脳は情報を整理しやすくなります。また、読書や会話などで脳を積極的に使う習慣も有効です。さらに、適度な運動は血流を促し、脳の働きを高めます。バランスの良い食事やストレス解消も記憶力の維持に役立ちます。こうした生活習慣を意識することで、記憶力を長く保つことができます。

（広報委員長　森田　松雄）

葬儀・仏壇・墓石・生前、遺品整理・葬儀保険 募集

光心 KOSHIN こころをかたちに…

セレモニーホール メモワールイナバ 鳥取市服部15-3

セレモニーホール メモワールイナバ鳥取東 鳥取市久末（南栄町）86

セレモニーホール メモワールイナバ鳥取南 鳥取市用瀬町鷹狩660-1

回想館 メモワールイナバ ファミイ 鳥取市南安長1丁目21-5

株式会社メモワールイナバ | 有限会社ハートワークイナバ